DAIGO
NATURE BASE

広報 だいご

No.819
2026年
11月号



Contents

2-3P 道の駅奥久慈だいごWEST
4P けやきの社フェスティバル
6P 地域創生SDGsフェス
7P 敬老祝品配布
8P NEWSだいご
9P 官民協創プロジェクト
10P 大子清流高校マスカット
11P ツキノワグマ緊急銃猟現地研修会

道の駅奥久慈だいごWEST
大子温泉が楽しめる足湯

10月10日グランドオープン

道の駅奥久慈だいごWEST

自然・食・体験が揃う「ＮＡＴＵＲＥ ＢＡＳＥ ＤＡＩＧＯ」と、
全天候型イベント広場をもつ「まちなかスクウェア」が誕生。
茨城県内初の「防災道の駅」として、賑わいあふれる交流と
強固な防災機能を両立した複合拠点です。











①NATURE BASE DAIGO　②テープカット・くす玉開披　③恵比寿庵で楽しむ地元食材の料理
④フリースペーステラスからの眺望　⑤災害遺構展示

防災と賑わいの新たな拠点、ついに誕生

十月十日、町が整備を進めてきた新たな交流・防災拠点「道の駅奥久慈だいごＷＥＳＴ」が待望のグランドオープンを迎えました。

オープンに先立ち、十月八日には町民限定のプレオープン、翌九日には関係者が出席して竣工式典を盛大に挙行。十日から十二日までの三日間で開催されたオープニングイベントには、町内外から多くの来場者が訪れ、祝福と賑わいに包まれました。

台風の教訓から生まれた「道の駅奥久慈だいごＷＥＳＴ」

令和元年東日本台風で、町中心部は大きな浸水被害を受けました。町はこの経験を教訓に、地域の復興と防災力の強化、賑わいづくりを目指して「大子まちなかビジョン」を策定、整備を進めてきました。

令和三年には「道の駅奥久慈だいご」が茨城県内で











⑥竣工式典　⑦連合若連によるお囃子披露　⑧大子中学校吹奏楽部による記念演奏　⑨グランドオープン記念イベント
⑩全天候型イベント広場

初となる「防災道の駅」に選定され、広域防災拠点としての機能が整備されました。地下には飲料水や防火用水として使える耐震性貯水槽、内水対策として機能する設備のほか、非常用発電設備や一時避難場所、緊急放送を行う「FMだいご」などを完備し、万が一の際に町民の命と暮らしを守ります。

日々の暮らしを彩る「交流と憩いの場」

平時は、大子の自然や食の魅力を楽しむ賑わいの拠点となります。

「NATURE BASE DAIGO」の一階には「モンベルストア」のほか、地元の味を楽しめるお食事処「恵比寿庵」、大子温泉の「足湯」、見晴らしの良い屋外テラスなどを完備。

「まちなかスクウェア」には、全天候型イベント広場やスケボー広場、遊具広場が広がり、日常の憩いの場やイベントの舞台として活躍します。

けやきの杜フェスティバルを開催しました！

９月５日、今年で５回目となる森林環境教育イベント「けやきの杜フェスティバル」をだいご小学校の校庭で開催しました。

当日は天候にも恵まれ、300人を超える方に来場いただき、会場は大いに盛り上がりました。

イベントでは、森林・林業に関わる多くの方の協力のもと、木工のワークショップブースやチェーンソーアートの実演ブースを設置しました。また、日立市スポーツ協会にも協力いただき、日立市発祥のスポーツ「パンポン」の体験ブースを設置しました。

さらに今年は、木製機械からカプセルトイをゲットできるスタンプラリーを実施し、初めて見る木製機械にワクワクする姿や八溝材を使用したグッズをゲットして喜ぶ姿が多く見られました。

夜には、大けやきの下に設置したスクリーンで野外映画を上映しました。非日常感を味わいながら、多くの方が家族や友人と一緒に映画を楽しんでいました。

今後も継続してイベントを開催し、森林・林業の魅力を広く伝えていきます。



チェーンソーアート実演
協力：有限会社鈴木木材



コースターづくり
協力：公益社団法人茨城県森林・林業協会



野外映画鑑賞



木製機械（カプセルトイ）

ジャンボカボチャコンクール

９月20日、奥久慈茶の里公園で「第８回ジャンボカボチャコンクール」が開催されました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、会場には大きく育ったジャンボカボチャがずらりと並び、その迫力に来場者から驚きの声が上がりました。コンクールでは、重さを競う「重量部門」と、形や色など見た目の美しさを競う「美人部門」が行われ、生産者の皆さんが丹精込めて育てた自慢のカボチャが、それぞれの魅力を競い合いました。また、重量当てクイズやタネ飛ばし、豆運びなどのアトラクションも行われ、子どもから大人まで楽しむ姿が見られました。さらに、カービングの実演では、職人の巧みな技によってカボチャが見事な作品へと姿を変え、来場者の注目を集めていました。







丘の上のマルシェ・都市緑化フェスティバル

9月20日、大子広域公園を会場に「丘の上のマルシェ」と「都市緑化フェスティバル」が開催されました。あいにくの雨模様となりましたが、会場には多くの来場者が訪れ、個性豊かなハンドメイド作品や雑貨、グルメなどが並ぶマルシェを楽しみました。

また、都市緑化フェスティバルでは、葉っぱ当てクイズやアンケート回答で多肉植物や観葉植物のプレゼント、秋らしい植物を使ったオリジナルリース作り体験などが行われ、植物に親しみながら思い思いの時間を過ごしました。雨の中でも会場には笑顔が広がり、秋の大子を楽しむにぎやかな一日となりました。







木育キャラバン in いなしき

8月29日から30日まで、稲敷市で木のおもちゃ等を体験する木育キャラバンが開催されました。町でも八溝材でできたカプセルトイマシーンやおもちゃを出展しました。約3,000人の来場があり、大子町の八溝材を多くの方に触れて知ってもらう機会となりました。







～「もったいない」を「ありがとう」に～ いばらきフードドライブキャンペーン実施中

フードドライブとは、家庭や職場で使いきれない食品を集め、食品を必要としている地域の生活困窮者支援団体、福祉施設等に寄付する活動のことです。食品の寄付にご協力ください。

○キャンペーン期間（食品集中募集期間）　11月30日（月）まで
　※キャンペーン期間以降もお預かりしています。

○受け入れる食品の主な条件
　・賞味期限が２か月以上あるもの　・常温で保存できるもの
　・未開封のもの　・日本語で表示されているもの

○受入場所　文化福祉会館「まいん」きずなBOX

問 生活環境課　☎76-8802



地方創生 SDGsフェス

9月25日から27日まで、東京ビッグサイトで開催された内閣府主催の「地方創生 SDGs フェス in GOOD LIFE フェア 2026」に出展しました。会場では、「キヅカイ（木使い、気遣い）タウンプロモーション」をテーマに、町産材（間伐材）を活用したアロマディッシュづくりのワークショップを実施しました。来場者には間伐材をやすりがけした後、大子町の森林をイメージしたオリジナルアロマオイルを垂らし、清涼感のある香りを楽しんでもらいました。多くの来場者が木のぬくもりや香りに触れ、大子町が取り組む循環型林業や森林資源の活用について知ってもらう機会となりました。完成したアロマディッシュは持ち帰っていただき、香りとともに大子町を身近に感じていただきました。











茨城ロボッツ ホームゲーム 大子町PRデー

9月27日、アダストリアみとアリーナでのBプレミア「茨城ロボッツ vs 三遠ネオフェニックス」戦で大子町PRデーが開催されました。町とフレンドリータウン協定を結ぶ茨城ロボッツを応援するため、町内からも多くのファンが会場へ駆けつけ、熱い声援を送りました。

オープニングアクトでは、リトルギャングが元気いっぱいに「Daigoでサンバ」を披露。アリーナ全体から温かい手拍子が送られ、会場を盛り上げました。また、特設ブースでは名物の「大子おやき」や各園自慢の「アップルパイ」などを販売し、多くの来場者に町の魅力をアピールしました。







町と（株）茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメントは、フレンドリータウン協定を結んでいます。

敬老祝品配付 100歳おめでとうございます

9月21日は敬老の日。今年100歳を迎える在宅の方には、9月16日に高梨町長から記念品が贈呈されました。



家田いゑ子 さん



菊池不二雄 さん



武藤友 さん



本田良男 さん

◆敬老祝いの対象者

8月1日現在町内に住所を有する75歳以上の方（昭和27年4月1日以前に生まれた方）**4,226人**

①101歳以上の方	②100歳「百寿」	③88歳「米寿」	①～③以外の75歳以上の方
26人	12人	156人	4,032人

問 福祉課高齢介護担当　☎72-1135

オレンジ・ランプ上映会

9月27日、文化福祉会館「まいん」で、映画「オレンジ・ランプ」の上映会が開催され、200人を超える方が来場しました。本作品は、若年性認知症と診断された本人とその家族の実話をもとに、認知症と向き合いながら自分らしく暮らす姿を描いたものです。来場者にとって、認知症への理解を深め、地域で支え合うことの大切さを考える機会となりました。

また、認知症について学んだり、介護について共有したりするDカフェ（認知症カフェ）も同時開催されました。







NEW

9月２日
日本ムービングハウス協会との防災協定



一般社団法人日本ムービングハウス協会と「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結しました。締結式では、高梨町長と日本ムービングハウス協会の柴田大祐理事が協定書を取り交わし、災害発生時における応急仮設住宅の迅速な確保に向け、連携を強化していくことを確認しました。町では、令和元年東日本台風による久慈川や押川の氾濫など、過去の災害の経験を教訓に防災体制の強化を進めています。今回の協定を通して、災害時に必要となる住まいを迅速に確保する体制を整え、町民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。

NEW

9月８・10日
救急医療週間



救急医療週間に合わせ、救急業務や救急医療について正しい理解を深めてもらうため、町消防本部職員がTAIRAYA大子店で街頭キャンペーンを行いました。救急車の適正利用や応急手当について啓発品などを配布し、いざという時に大切な命を救うため、救急への理解と協力を呼びかけました。

NEW

9月16日
認知症を知る月間キャンペーン



TAIRAYA 大子店で「茨城県認知症を知る月間」に合わせ、啓発活動を実施しました。当日は、地域包括支援センター職員や高齢介護担当、でくあす大子、認知症サポーターなど約10人が参加し、啓発チラシを配布しました。茨城県では、毎年９月を「認知症を知る月間」と定め、認知症に関する正しい知識の普及・啓発に取り組んでいます。今回の活動を通して、認知症への理解を深めるとともに、地域で支え合い、見守ることの大切さを考える機会となりました。

NEW

9月25日
大子町・矢祭町合同交通安全キャンペーン



秋の全国交通安全運動期間に合わせ、大子町・矢祭町交通安全合同テント村を和風レストラン七曲り前（国道118号）で実施しました。当日は、大子清流高校の生徒をはじめ、両町の関係団体が協力し、ドライバーへの交通事故防止啓発品等の配布や安全運転の呼びかけをしました。

DAIGO みらい会議2026 ～パネルディスカッション～

9月15日、大子中学校にて「DAIGO みらい会議」が開催されました。本会議は、昨年度までの「大子町子ども議会」に代わり、今年度新たに始まった取り組みです。当日は町長や副町長、教育長をはじめ、アドバイザーとして町議会議員も出席しました。

会議では、生徒会役員が４つのグループに分かれ、「中学生が考える地域の居場所づくり計画」や「閉校になった学校を利用した遊び場づくり」「飲食で増える大子町の活気」「体育館のエアコン設置」といったテーマでパネルディスカッションを実施。町議会議員からアドバイスを受けながら、町の未来を見据えた熱意あふれる提案が発表されました。会議で議論を深めた３年生に加え、１・２年生も教室からオンラインで参加し、全校生徒が一丸となってこれからのまちづくりを考える貴重な機会となりました。







官民協創で移住促進ガイドブックを作成

町職員と常陽銀行グループ（常陽銀行、常陽産業研究所）職員がチームを結成し、官民協創プロジェクトに取り組みました。プロジェクトでは、人口減少、過疎化が進む地域の課題に対し「常陸大子駅周辺の賑わいを創る」ことを目標として、移住促進ガイドブックを作成。10人のメンバーが２人１組で町内の移住起業者や事業所計23者へ取材を行い、大子で起業・仕事をする利点や課題、住んでいて感じる魅力や心構え、支援策などを66ページの冊子にまとめています。

9月15日には、役場で冊子の完成披露と約半年間の成果発表会が開かれ、チームが取材を通して感じた熱意や可能性などについて、町長、副町長、常陽銀行グループ幹部に報告しました。完成した冊子「ここから。大子ライフ」は、都内のふるさと回帰支援センターや常陽銀行の各支店に置かれるほか、移住相談イベント等で活用されます。







問 まちづくり課　☎ 72-1131

大子清流高校×マスカット収穫

9月９日、大子清流高校の生徒たちが、芦野倉農場でシャインマスカットの収穫を行いました。同校では、町との「特産農産物等創出事業」の一環としてシャインマスカットの栽培に取り組んでいます。生徒たちは、午前中に房の色や粒の状態を確認しながら一房ずつ丁寧に収穫。午後には役場を訪れ、収穫の成果を報告しました。今年収穫したシャインマスカットは、平均糖度約19.8度、最高糖度21.4度を記録し、栽培４年目の取り組みの成果が実りました。







大子町近郊少年軟式野球大会

9月12日、大子広域公園において「第22回大子町近郊少年軟式野球大会」が開催されました。大会には、大子町、常陸太田市、常陸大宮市、東海村、水戸市、那珂川町から計８チームが参加。開会式では、選手による力強い選手宣誓に続き、高梨町長と須藤議長が始球式を行い、大会の幕を開けました。試合では、選手たちが日ごろの練習の成果を存分に発揮し、投打にわたる全力プレーを披露。仲間と声を掛け合いながら懸命にボールを追いかける姿に、会場からは温かい声援が送られました。チームの垣根を越えて野球を楽しみ、選手たちの笑顔と活気にあふれる大会となりました。







常陸国ロングトレイル全線開通式典

9月19日、常陸大宮市美和地域センターで「常陸国ロングトレイル全線開通記念式典」が開催されました。常陸国ロングトレイルは、県北６市町（北茨城市、高萩市、日立市、常陸太田市、常陸大宮市、大子町）の豊かな自然や里山、歴史・文化などをつなぐトレイルコースです。今回、大子町から常陸大宮市までの約75kmの区間が新たに開通し、全長約350kmのコースがつながりました。これにより、周回型のロングトレイルとして日本一の長さとなりました。式典には、大井川知事や県北６市町の関係者のほか、アンバサダーを務めるプロアドベンチャーレーサーの田中陽希さんが出席。式典後には、一般参加者とともに尺丈山への「歩き初め」が行われ、全線開通を祝いました。






ツキノワグマ緊急銃猟現地研修会

9月30日、奥久慈茶の里公園において、市街地にクマが出没した際の対応力向上を図るため、県内で初めてとなる県主催の「緊急銃猟」の模擬訓練が行われました。訓練には、茨城県や町、警察、有害鳥獣被害対策実施隊などの関係者約150人が参加。住宅の裏手にクマが出没したとの想定のもと、出没情報の確認から住民の避難誘導、周囲の安全確保、発砲の判断、捕獲に至るまでの一連の手順を確認したほか、箱わなやクマ撃退スプレーの使用方法などの説明を受けました。実際の現場を想定した訓練を通して、関係機関の役割や連携体制を確認するとともに、迅速かつ安全に対応するための手順を共有しました。今後も、町では関係機関と連携し、町民の皆さんの安全・安心の確保に努めていきます。





奥久慈茶カフェ巡り2026

大子町の逸品である「奥久慈茶」と「奥久慈スイーツ」の魅惑のコラボレーションが楽しめる「奥久慈茶カフェ巡り２０２６」が大盛況のうちに第１弾（9月）、第２弾（10月）が終了しました。今年度最後となる第３弾が11月14日（土）・15日（日）の２日間にわたって開催されます。各店おすすめの奥久慈茶と限定スイーツのセットをぜひお楽しみください。


高見園・高見カフェ


藤田観光りんご園



輝く大子の子どもたち第135回

生瀬小学校

共に考え　支え合って　感動へ！～心に残る大切な時間の共有～

「小生瀬小学校」「内大野小学校」の統合により誕生した「生瀬小学校」は、今年、創立40周年を迎えました。

11月に開催する本校の文化祭「やまびこ祭」にあわせ、記念式典を行います。当日は、本校の卒業生であるピアニストの方をお招きした記念演奏会を催し、節目の年を彩ります。



稲作についての学習



森林の音楽会

さて生瀬地区は、大子町の中でも冬の寒さが厳しい地域ですが、実り豊かなりんごの産地として多くの方が訪れます。この恵まれた自然の中で、子どもたちは伸び伸びと学校生活を送っています。



校外学習　りんご狩り



異学年とのかかわり



授業の様子

本校の特色は、田植えや稲刈りを体験する稲作学習や、学校林で季節ごとに行う自然観察等、すばらしい自然環境をいかした教育活動です。６月にはその学校林で「森林の音楽会」を開催しました。木漏れ日の中、子どもたちのさわやかな歌声と演奏が森林いっぱいに響き渡る素晴らしいひとときとなりました。この音楽会には、多くの方にご参観いただきました。

また、校外での学習にも積極的に取り組んでおり、生瀬地区のりんご農家や畜産農家への見学、奥久慈憩いの森での体験活動等を通して、地域への理解を深めています。そうした活動の中で、働く人々の努力や工夫を感じ取り、教室では得られない貴重な学びを習得しています。

さらに、学年を超えた温かい異学年交流も本校の誇りです。休み時間には、上級生が自然と下級生に寄り添い、優しくかかわる姿が見られます。このかかわりは、上級生には思いやりやリーダーシップを、下級生には安心感と憧れを育んでおり、子どもたちの間には穏やかな時間が流れています。

今年度は「共に考え 支え合って 感動へ！ ～心に残る大切な時間の共有～」を組織目標に掲げ、「仕組む、活動する、認める」教育実践を通して、子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育を進めてまいります。

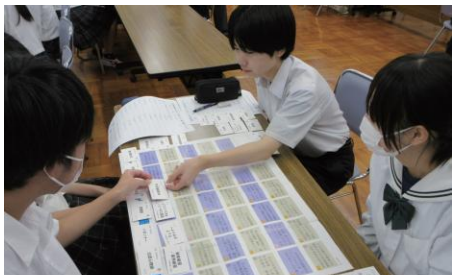
問 教育委員会事務局学校教育担当　☎ 79-0170

茨城県立大子清流高校 VOL.52

探究しよう、未来のわたし

今月の清流高校

進路に向けて！



1年生向けの進路ガイダンスを実施！パズルワークを通じて、仕事や資格について考えました！

第4回福祉施設実習！



特別養護老人ホームでの実習を経験。利用者さんとの交流だけではなく、生活の場に寄り添ったリハビリについても学びました！

ついに収穫！



大子町と連携し栽培を行ってきたシャインマスカット！とても甘く美味しく育てることができました！

情報はこちらから！

学校コーディネーター
インスタグラム
DAIGO_SEIRYU_DAYS

公営塾ことのば
インスタグラム
DAIGO_KOTONOBA

Pickup! 大子中学校と連携！

総合学科2年生が、大子中学校を訪問。中学生23人に「だいご未来探究」の授業で開発している商品を試食していただきました。高校生から中学生へ商品のターゲットやコンセプトを伝え、味や見た目、食べやすさなどについて中学生から意見をもらいました。いただいた意見をまとめ、商品のさらなる改善に繋げました。
現在は、輝流祭での販売に向けた協力事業者との調整やチラシの作成などに取り組んでいます！





大子町公営塾ことのば 喫茶きびっ茶 けやきの杜フェスティバル出店！

ことのば

大子町公営塾「ことのば」では、喫茶きびっ茶第3弾としてけやきの杜フェスティバルに出店しました！今回使用した食材は「なつはぜ」！なつはぜの栽培をしているそめや農園さんを訪問し、なつはぜについて学びました。また、なつはぜを使用したメニューを考案！当日は、天気にも恵まれ、たくさんのお客さまにこだわりのなつはぜドリンクとスイーツをお届けすることができました！





問　まちづくり課 ☎ 72-1131

大子清流高校生が移住者をインタビューし、町の魅力を発信してくれました！



＼清流生がインタビューしました／

まちのひと図鑑

この方にインタビューしました！

能村 祐一さん・仁美さん



東京に住んでいましたが、都会の便利さやなんでもお金で代替する価値観に疑問を感じて、田舎に引っ越したいという気持ちがずっとあったそうです。そして、大子町に移住してきました。祐一さんは能村総研合同会社を立ち上げ大子町で事業を行い、仁美さんはリモートワークで東京の仕事を継続しています。そして、馬１頭、ヤギ２頭、猫１匹を飼っています。
お話の中でも能村さん夫妻は何事もポジティブに考えていて、話を聞いてる側の私たちも笑顔になれました。すごく楽しそうに話してくださったのでインタビューというより会話を交わしている感じがしました。

インタビュー

将来を見据えた生活

７~８月の大子町の暑さに向けてホドイモでグリーンカーテンを設置し、そして、そのホドイモを使った料理やホドイモの花を活かし、花茶を作ろうとしています。
また、緑色や茶色の綿を育てることにも挑戦しているそうです。祐一さん達は、大子町に移住してからは、AIを活用し、庭に咲く花や身近な植物などを調べながら生活しています。



能村総研合同会社のお仕事は？

能村さんの会社では、さまざまな企画を行っています。例えば、小さいお子さんや大人の人が使わなくなったものをゆずるイベントなどを行っています。今後は、放置竹林が問題になっているため、竹林の整備や筍を使ったメンマづくりなどをしようと思っています。



不便さを魅力に変えて

大子町には、創作意欲が湧くきっかけがたくさんあります。コンビニが遠い（自宅から徒歩40分）不便な生活の中で、「クラフトコーラ」を作ろうなど何でも自分で作ってみたいと創作意欲がわきます。



インタビューを終えて

能村さんの「失敗を恐れず、やりたいことや得意・不得意を見つけるための挑戦をする」という言葉を大事にして、私たちもやりたいことにたくさん挑戦していきたいと思いました。





大子清流高校総合学科の1年生が、「総合的な探究の時間」の授業で地域の方々へのインタビュー取材を実施しました。取材にご協力いただいたのは、大子町へ移住された方や二拠点生活を送られている方。それぞれのリアルな生活の様子をはじめ、外部の視点だからこそ感じる大子町の魅力や、町に対する温かい想いに触れました。取材を通して得た生の言葉や発見を生徒自身の言葉で記事にまとめる過程で、生徒は、大子町の新たな一面を知り、地域への理解を一層深めることができました。

この方にインタビューしました！



西宮 聡さん・智美さん

私たちの班でインタビューさせていただいた西宮さんご夫婦を紹介します。
Q1.　大子町に移住する前は、どちらに住んでいましたか？
A1.　水戸市に住んでいました。

Q2.　どんなお仕事についていましたか？
A2.　公務員をしていました。

二人とも県職員として農林水産関係のお仕事に携わり、聡さんは現場でのお仕事を、智美さんはお米の品種改良や農作物の病気・害虫対策に関わる研究をされていたそうです。

インタビュー

大子町での豊かな暮らし

西宮さんご夫婦は、大子町の豊かな自然を生かして畑仕事などをしながら生活を送っています。



Q1.　どんな野菜を育てていますか？
A1.　春～夏はトマト、ナス、パプリカ、ジャガイモ、枝豆、など

Q2.　珍しい野菜はありますか？
A2.　トレビス、ズッキーニ、イタリアナス、ハーブ類など

野菜は、使用する農薬を減らし、自然なまま育てており、毎日穫れたての野菜をたっぷり食べられるようになったそうです。
今後は、鶏の飼育を目指しているそうです。

大子町の魅力

Q . 移住して感じた大子町の良さは？
A . 自然が豊かなところ。生き生きと元気な人が多いところ、古い学校や昔ながらの町並みを大事にし、起業して再活用している人もいるようなところ。



高校生へのアドバイス

Q . 高校生へのアドバイスをください！
A . 高校生目線で大子の良さを発信し、大子町に興味を持つ人を増やして欲しい。それが大子を訪れる人、さらには移住してくる人を増やすことにつながるのではないかと思います。



インタビューを終えて

インタビューを終えて、移住者の視点での考えからこれからの大子町をどうすれば良いのかを考える良い機会になりました。そして、お二人の貴重な意見を聞くことができ、これから進学や就職を目指している私たちにとって良い経験になりました。

「食育」知っています

食育とは、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識やバランス良い食事を選ぶ力を身につけ、健康で健全な食生活を実践できる人間を育てることです。

現在をいきいきと生き、生涯にわたって心もからだも健康で、質の高い生活を送るために、「食べること」を少し考えてみませんか？

食育ピクトグラム

農林水産省は、12のマークで健康的な食習慣や地産地消、食品ロス削減などの大切さをわかりやすく発信しています。



共食
家族や仲間と、会話を楽しみながら食べる食事で、心もからだも元気にしましょう。



朝食欠食の改善
朝食を食べて生活リズムを整え、健康的な生活習慣につなげましょう。



栄養バランスの良い食事
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事で、バランスの良い食生活につなげましょう。また、減塩や野菜・果物摂取にも努めましょう。



生活習慣病の予防
適正体重の維持や減塩に努めて、生活習慣病を予防しましょう。



歯や口腔の健康
口腔機能が十分に発達し維持されることが重要ですので、よくかんでおいしく安全に食べましょう。



食の安全
食品の安全性等についての基礎的な知識をもち、自ら判断し行動する力を養いましょう。



災害への備え
いつ起こるかも知れない災害を意識し、非常時のための食料品を備蓄しておきましょう。



環境への配慮（調和）
SDGsの目標である持続可能な社会を達成するため、環境に配慮した農林水産物・食品の購入をしたり、食品ロスの削減を進めたりしましょう。



地産地消等の推進
地域でとれた農林水産物や被災地食品等を消費することで、食を支える農林水産業や地域経済の活性化、環境負荷の低減につなげましょう。



農林漁業体験
農林漁業を体験して、食や農林水産業への理解を深めましょう。



日本の食文化の継承
地域の郷土料理や伝統料理等の食文化を大切にして、次の世代への継承を図りましょう。



食育の推進
生涯にわたって心もからだも健康で、質の高い生活を送るために「食」について考え、食育の取組を推進しましょう。

問 健康こども政策課　☎72-6611

わたしのおすすめの1冊

書　名：はじまりのスープ、夏ゼリー
著　名：瀬尾まいこ
出版社：新潮社



瀬尾さんの食と家族の物語は、気持ちがほっこりして良いなと思いました。食に関わる記憶や、思い出は全て良い物とも限らず、子供の頃、両親が離婚、母は妹を選び自分は父と暮らすことに。自己肯定感も低いまま、料理だけは続けて1人で頑張ってきたリリー。そんな彼女が周囲の人の影響を受け成長していく姿に心が温まり嬉しいラストに涙が溢れました。そんなやさしさに満ちた物語です。

名前（ペンネーム）：コスモス

※プチ・ソフィアに置かれている本は表紙が異なりますので、お探しの際は職員にご相談ください。

あなたのおすすめの本を紹介しませんか？図書館プチ・ソフィアにある応募用紙に、書名、著者名、名前（ペンネームでも可）を記入してぜひご応募ください！

問　図書館プチ・ソフィア　☎(72)6123

国民年金　豆ちしき

～国民年金保険料の口座振替について～

口座振替は、指定の金融機関の預金口座から定期的に国民年金保険料を振替して納付する方法です。口座振替で納付すると手間がかからず、納め忘れを防ぐこともできます。また、まとめて前払い（前納）すると、国民年金保険料が通常よりも割引されます。

口座振替の振替方法は、次の５種類です。

振替方法	振替日	割引
２年前納	４月末日	有
１年前納	４月末日	有
６か月前納	４月末日と10月末日	有
当月末振替	当月末日	有
翌月末振替	翌月末日	無

口座振替の手続は、「口座振替納付申出書」に必要事項を記入、押印（届出印）し、金融機関や年金事務所、町民課に提出するか、もしくはマイナポータルを経由して「ねんきんネット」からもお手続き可能です。コンビニエンスストアや金融機関窓口でのお支払いが困難な方は、便利でお得な口座振替をご利用ください。

問　水戸北年金事務所　☎029－231－2283　町民課国保年金担当　☎76－8125

令和７年度
大子町健全化判断比率、資金不足比率を公表します

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、地方公共団体は、毎年度４つの比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）からなる健全化判断比率と、公営企業の資金不足比率を議会に報告し、公表することとされています。

本町の令和７年度健全化判断比率と資金不足比率を算定した結果、

いずれの比率でも、財政状況は『健全』と判断されます。

※各比率が１つでも判断基準（下記）を超えると、財政健全化計画等を策定した上での行財政運営を行うこととなり、地方債の借入れなどにおいては制約を受けることとなります。

１　大子町の健全化判断比率（数値が小さいほど健全）

比率の名称		令和７年度	令和６年度	早期健全化基準	
健全化判断比率	①実質赤字比率	-	-	14.17%	▶赤字はありません
	②連結実質赤字比率	-	-	19.17%	▶赤字はありません
	③実質公債費比率	5.1%	4.7%	25.0%	▶前年度から 0.4 ポイント上昇
	④将来負担比率	42.2%	50.0%	350.0%	▶前年度から 7.8 ポイント減少

①実質赤字比率：一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
②連結実質赤字比率：全会計を対象とした実質赤字額か資金不足額の標準財政規模に対する比率
③実質公債費比率：一般会計等が負担する元利・準元利償還金の標準財政規模に対する比率で３か年平均のもの
④将来負担比率：一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
※標準財政規模：地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の規模
※早期健全化基準：各比率のうち１つでも基準を超えると、財政健全化計画を策定し財政の健全化を図ることになる。

【令和６年度からの推移】

実質公債費比率

新庁舎建設に係る地方債の元金償還開始等による元利償還金の増加等により上昇

将来負担比率

充当可能基金（財政調整基金残高）の増加により実質的な負債が減少したことにより減少

今後も、中期的な財政計画を立てた上での予算の執行や国・県補助金等の財源確保に努め、これらの比率の上昇を最小限に留めてまいります。

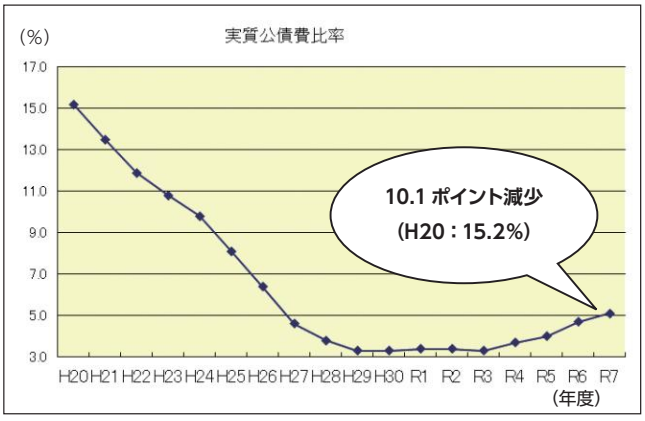
近隣市町村との比較（※各市町村の数値は速報値（８月末現在））

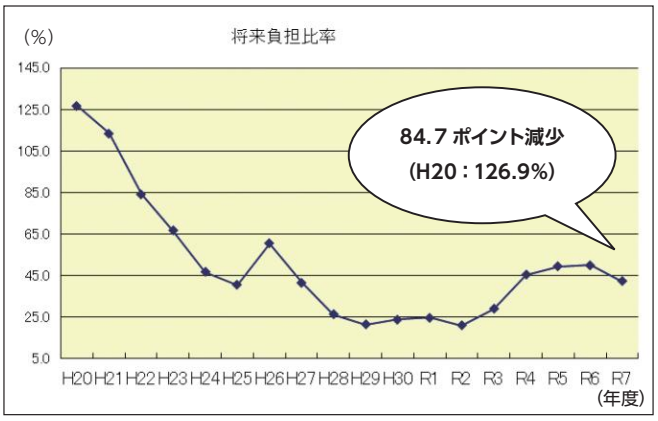
近隣市町村	実質公債費比率（%）
北茨城市	12.6
水戸市	8.8
常陸大宮市	8.8
高萩市	8.7
城里町	7.8
大子町	5.1
常陸太田市	4.4
那珂市	4.1
日立市	2.6
東海村	2.0

近隣市町村	将来負担比率（%）
水戸市	128.5
北茨城市	90.1
城里町	51.6
大子町	42.2
常陸大宮市	35.8
高萩市	22.2

県内44市町村のうち、大子町は財政状況が健全な順で
- 実質公債費比率　11位（昨年11位）
- 将来負担比率　34位（昨年37位）

平成20年度決算からの比率の推移





2　公営企業の資金不足比率

区　　分	令和７年度	令和６年度	経営健全化基準	
水道事業会計	-	-	20.00%	▶資金不足はありません
浄化槽整備事業会計	-	-	20.00%	▶資金不足はありません

資金不足比率：公営企業会計を対象とした資金不足額の事業規模に対する比率
※経営健全化基準：比率が基準を超えると、経営健全化計画を策定し経営の健全化を図ることになる。

問　財政課財政担当　☎72－1119

久慈川だより

久慈川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和８年10月
第７６号

ともに築こう まち・みらい

編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所
国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所

【源氏川を彩った彼岸花】
○常陸太田市の源氏川沿いでは、今年も彼岸花が咲き、川辺を鮮やかな赤色に染めました。今年は例年より早く開花し、満開の時期を過ぎた今も秋の訪れを感じさせる美しい景色が広がっています。「源氏川の彼岸花を保存する会」の皆さんが大切に守り育ててきた、地域の秋を彩る風景です



堤防整備、樋管整備、上部工などの工事を実施しています。

R６久慈川左岸堅磐地先築堤工事／五洋建設株式会社

常陸太田市堅磐地先/久慈川左岸7.5ｋ付近　（R8.9月撮影）



工事箇所の全景（上流から）


鋼矢板の圧入作業を行っています


鋼矢板の圧入作業を行っています


鋼矢板の溶接作業を行っています

R６久慈川左岸小貫北地先下流部堤防整備工事／株式会社 梅原工務店

常陸大宮市小貫地先/久慈川左岸35.6ｋ付近　（R8.9月撮影）



工事箇所の全景（下流から）



工事箇所の全景（上流から）


U字溝の設置作業を行っています


既設水路の撤去作業を行っています

R６久慈川右岸盛金地先堤防整備工事／株木建設株式会社

常陸大宮市盛金地先/久慈川右岸43.5ｋ付近　（R8.9月撮影）



工事箇所の全景（下流から）



工事箇所の全景（上流から）


迂回路の整備を行っています


樋管の整備を行っています

R６久慈川南田気橋上部工新設工事／川田建設株式会社

大子町南田気地先/久慈川右岸59.0ｋ付近　（R8.9月撮影）



工事箇所の全景（下流から）



工事箇所の全景（上流から）


床版の型枠を解体しています。


コンクリートを打設しています。

常陸大宮市の塩原地区・小倉地区 ９月度の進捗状況になります。

Ｒ７久慈川左岸塩原地区築堤工事／昭和建設株式会社



工事箇所の全景（下流から）


工事用道路の整備を行っています

Ｒ７久慈川左岸小倉地区築堤工事／松崎建設株式会社



工事箇所の全景（下流から）


工事用道路の整備を行っています

「竜神ダム・竜神大吊橋」の現場視察を行いました。


竜神ダムを下流から撮影


竜神ダムの内部


ダム管理者から概要説明


竜神大吊橋の様子


竜神大吊橋からの眺望



竜神ダム位置図

竜神ダムは、久慈川水系山田川支流、竜神川の山間部にある多目的ダムです。昭和54年4月から運用されており、常陸太田市の水害を防ぐ洪水調節のほか、農業用水の補給や常陸太田市・日立市への都市用水の供給を担う重要な多目的ダムです。竜神川が長い時間をかけて造りだしたV字形の峡谷に位置しており、現場では私たちの生活を支える施設の役割を改めて確認しました。

さらに、ダム湖の上空には、歩行者用の吊り橋として日本有数の長さと高さを誇る「竜神大吊橋」が架かっています。平成6年に開通したこの橋の橋上からは、八溝・阿武隈山系の山並みと竜神峡が一体となった絶景を楽しむことができます。周辺では「鯉のぼりまつり」や「灯ろうまつり」などのイベントも開催され、地域の観光拠点として毎年多くの行楽客で賑わっています。

（※視察当日あいにくの天気）

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです

久慈川緊急治水対策河川事務所　検索



国土交通省　関東地方整備局
久慈川緊急治水対策河川事務所
TEL:0294－72－1151

〒313-0015
茨城県常陸太田市
木崎一町700-1



国土交通省　関東地方整備局
常陸河川国道事務所　流域治水課
TEL:029－240－4069

〒310-0851
茨城県水戸市
千波町1962-2



ワインとチーズで味わう那須塩原の秋

――組み合わせは無限。

NASU WINE 赤と森のチーズは冷え始めた夜風のざわめきを聞きながら

イタムローニュとブリー・ド・那須はさっぱりした秋晴れの空の下で

とうとオレンジとジャージーチーズは朝霧に溶け込む森の香りと

その日の心地よい秋風、見上げる澄んだ空、お気に入りのテラス席、そして隣で笑い合う大切な人。
すべての要素が重なり合うことで、その瞬間にしか味わえない特別なストーリーが生まれます。

「今日はどんな時間を過ごそう？」「誰と乾杯しよう？」

あなただけの最高のペアリングを探す旅へ出ませんか。

八溝山周辺地域定住自立圏

平成26年1月、栃木県(大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町)・福島県(棚倉町・矢祭町・塙町)・茨城県(大子町)の2市6町による『八溝山周辺地域定住自立圏域』が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

好きを、編む。
那須塩原市

渡邊葡萄醸造
石井ぶどう園
Y's Vineyards
チーズ工房那須の森
So-boku

CALENDER
2026年11月

連　絡　先

役	大子町役場	72-1111
公	中央公民館	72-1148
保	保健センター	72-6611
総	総務課	72-1114
ま	まちづくり課	72-1131
財	財政課	72-1119
税	税務課	72-1116
農	農林課	72-1128
観	観光商工課	72-1138
建	建設課	72-2611
福	福祉課	72-1117
包	地域包括支援センター	72-1175
健	健康こども政策課	72-6611
生環	生活環境課	76-8802
消費	消費生活センター	72-1124
環	環境センター	72-3042
衛	衛生センター	72-3076
町	町民課	72-1112
議	議会事務局	72-1115
学	学校教育担当	79-0170
水	水道課	72-2221
消防	消防本部	72-0119
社協	社会福祉協議会	72-2005
文	文化福祉会館「まいん」	72-2005

◆ 救急協力当番病院 ◆

月　日	病　院
11月 1日	慈泉堂病院
2日～ 8日	久保田病院
9日～ 15日	保内郷メディカルクリニック
16日～ 22日	慈泉堂病院
23日～ 29日	久保田病院
30日	保内郷メディカルクリニック

慈泉堂病院　☎72－1550
久保田病院　☎72－0023
保内郷メディカルクリニック　☎72－0179

日付	行事	場所	時間	対象者	担当課
1日 日					
2日 月	健康教室	文	13：30～15：00	一般	健
3日 火	文化の日				
4日 水					
5日 木	お知らせ版11月5日号発行				
6日 金					
7日 土					
8日 日					
9日 月					
10日 火	1日年金事務所(出張年金相談)	役	10：00～14：00	要予約	
11日 水	飲用井戸水水質検査	保	10：00～11：00	一般	健
12日 木					
13日 金	巡回労働相談(ハローワーク常陸大宮)	公	10：00～14：30	一般	観
14日 土					
15日 日					
16日 月	健康教室	文	13：30～15：00	一般	健
17日 火					
18日 水	高齢者講習送迎			要予約	生環
19日 木					
20日 金	お知らせ版11月20日号発行 広報だいご12月号発行				
21日 土					
22日 日					
23日 月	勤労感謝の日				
24日 火					
25日 水					
26日 木	物忘れ(認知症)相談	役	13：00～16：00	要予約	包
27日 金	巡回労働相談(いばらき就職支援センター)	公	10：00～15：00	一般	観
28日 土					
29日 日					
30日 月	こころの相談	保	13：00～16：00	要予約	健

11月の納付

国民健康保険税　第5期
介護保険料　第5期
後期高齢者医療保険料　第5期

税務課　☎76－8070

健康相談

どなたでも利用できる健康相談を随時行っています。保健師や管理栄養士がご相談に乗ります。※予約制
場　所　大子町保健センター
予約先　健康こども政策課　☎72－6611

11月の広域無料法律相談のお知らせ

日　時　11月12日(木)13:30～16:30
場　所　トコトコ大田原3階市民交流センター(大田原市中央1-3-15)
予約先　大田原市総務課　☎0287-23-1111(8:30～17:15)
受　付　11月5日(木)から予約を受け付けます(先着18人)。
注意事項　申し込み多数につき、利用回数は年度内1回までです。

延長窓口
毎週水曜日午後7時まで

＊町民課　☎72－1112
＊福祉課　☎72－1117
＊税務課　☎72－1116

取扱いができない業務もありますのでご了承ください。
詳しくは各担当課に事前にお問い合せください。

町の人口と世帯

(令和8年10月1日現在)(前月比)

★人　口	13,714人	(－ 27)
男	6,847人	(－ 20)
女	6,867人	(－ 7)
★世帯数	6,829戸	(－ 8)



袋田の滝キャラクター「たき丸」
公式LINEスタンプ販売中！

DAIGO 広報だいご No.819 豊かな資源をつむぎ 人々が豊かに暮らし、訪れるまち 奥久慈に輝く日本 幸せなDAIGO
2026年11月号
発行/大子町役場 まちづくり課 タウンプロモーションチーム
〒319-3521 茨城県久慈郡大子町大字北田気662番地
Tel/0295-72-1111(代)/0295-72-1131(直通) Fax/0295-72-1167 E-mail/town-pr@town.daigo.lg.jp HP/https://www.town.daigo.ibaraki.jp

外大野　ひまわり夏祭り

8月29日、30日の2日間、外大野しだれ桜周辺において、外大野しだれ桜生瀬会主催の「ひまわり夏祭り」が開催されました。会場では、金魚すくいや水ヨーヨー、射的、かき氷などのほか、手持ち花火大会や音楽イベントなども行われ、多くの来場者でにぎわいました。また、30日には梟お囃子会による祭囃子も披露され、会場を盛り上げました。





LA VOCE 3+ コンサート

9月5日、大子町文化福祉会館「まいん」文化ホールにおいて、大子町音楽協会主催の「LA VOCE 3+ コンサート」が開催され、多くの方が来場しました。コンサートでは、ソプラノとピアノを中心に、「Summertime」や「Home Sweet Home」などの楽曲のほか、オーボエやギターによる器楽演奏も披露されました。表現豊かな歌声と演奏が会場を包み、来場者は心に響く美しい音色を楽しみました。



シェアフォトDAIGO

このコーナーは町民のみなさんに親しまれる広報紙を目指し、町民のみなさんが撮影した写真を紹介するコーナーです。あなたのとっておきの写真を、スマートフォンなどを使って応募してください。

タイトル
パス頂戴！社内運動会

コメント
白熱したドッチビーで魅せた渾身のパス要求！会場も大盛り上がり

投稿者
アプリM



タイトル
憩いの森で森林浴！

コメント
風の音と鳥のさえずりに癒されました！

投稿者
tom



※「広報だいご」に掲載されている写真を希望の方は、まちづくり課 ☎72-1131へご連絡ください。